

平成25年5月20日時点

## 環境水理部会研究集会 2013 in 一関のご案内

1. 日 時 平成25年5月31日(金), 6月1日(土)

2. 開催地 岩手県一関市 一関文化センター 小ホール  
<http://ichi-bun.com/> 東北新幹線一ノ関駅より徒歩10分

3. 内 容

### 5月31日(金) 研究発表会, 懇親会

10:40~18:00 研究発表 一関文化センター 小ホール (10:00 受付開始)

※東京方面からの新幹線の到着時刻 9:31、10:22

※昼食は各自でお願いいたします (会場周辺にコンビニ・飲食店あり)

18:00~19:00 ホテルチェックイン (東横イン)

19:00~21:00 懇親会 (駅前にて手配予定)

### 6月1日(土) 三陸被災地の見学会

宮城県北部(気仙沼市~南三陸町)における津波被害と海岸・河口の環境変化, 復興の見通しなどについて, 被災者もしくは専門家に現場で説明して頂きます. なお, 見学内容(地点)は当日の都合により一部変更させていただくことがあります.

08:00 ホテルロビー集合, 貸切バスにて移動

09:30 気仙沼市街, 市街地の被災と復興 (男山本店取締役, 菅原氏)

10:40 大谷海岸, 海水浴場の変形と海岸堤防計画 (大谷地区在住, 三浦氏)

11:30 昼食 (本吉町, 鮎処えんどう)

12:30 津谷川河口域, 河口地形の変形と汽水域環境 (首都大・横山氏)

13:10 歌津地区, 漁業とまちづくりについて (マルタ拓洋水産, 千葉氏)

14:00 南三陸町, 沿岸漁業再生について (産総研・長尾氏)

16:30 仙台空港解散

※時間に余裕がある場合、途中駅(鉄道)に寄り降車できる可能性もございます

4. 研究発表会プログラム

10:00 開場・受付

10:40 開会挨拶

10:50 第1セッション: モデリング、工法 (5件) 座長: 二瓶泰雄

「ダム堆砂処理工法 鉛直二重管吸引工法の開発」 前田修一 (電源開発)

「水俣湾における微量残留水銀の動態に関する数値モデリング」 矢野真一郎 (九大院)

「乱流場の動力学を考慮した気液界面のガス交換モデル」 杉原裕司 (九大)

「東京湾上の風の空間分布と物質輸送」 中山恵介 (北見工大)

「土木学会重点研究課題報告」 横山勝英 (首都大東京)

12:05 昼休み

13:20 第2セッション：震災関連（5件） 座長：角哲也

「2011年東北地方太平洋沖地震と津波後の仙台湾の海底地形と海底ガレキ」 長尾正之（産総研）

「河川流域における放射性物質の流動・堆積特性に関するデータ分析」 鶴田舞（国総研）

「簡易な流出解析モデルによる河川水中の放射性物質濃度の推定」 吉本健太郎（建設技術研究所）

「東北太平洋沖地震に伴う津波及び広域的な地盤沈下の河口部への影響について」 田子洋一  
(建設技術研究所)

「防潮林の保全・再生は今後どのように考えればよいか」 土屋十圀（中央大）

14:35 休憩

14:50 特別講演（2件） 司会：横山勝英

「東日本大震災からの復興の歩み」 平山大輔（一関市副市長）

「宮城県北部の市町における復興への取り組みについて」 石塚昌志（復興庁宮城復興局）

16:20 休憩

16:35 第3セッション：生態系（5件） 座長：竹林洋史

「残留塩素の環境水中での挙動に関する研究レビュー」 田代喬（名古屋大院）

「無線認識技術によるアユの行動特性実験－流量変動に対する応答－」 山本亮介（電力中央研究所）

「印旛沼における植生帯整備の取り組みと課題」 湯浅岳史（パシフィックコンサルタンツ）

「バイオマーカーによる生態系評価の試み」 今村正裕（電力中央研究所）

「汚濁物排出者と連携した水域生態系改善システム（持続性のあるシステムを目指して）」 井芹寧  
(西日本技術開発)

17:50 閉会

※1件15分（発表、質疑込）を想定しています

(注) 研究集会で配布する別刷集は廃止しています。原稿は環境水理部会 HP にアップロードしますので、各自ダウンロードして会場にご持参下さい。なお、原稿のダウンロード・プリントアウトが困難な方、全原稿が収録された CD-ROM を特にご希望の方は別途下記アドレスまでお問い合わせください。

## 5. 宿泊

東横イン一ノ関駅前

一泊軽朝食付き 5,980 円、文化センターと一ノ関駅の間にあります。

<http://www.toyoko-inn.com/hotel/00114/index.html>

## 6. アクセス

07:16 東京－（はやて 101 号）－09:31 一ノ関

07:56 東京－（はやて 103 号）－10:22 一ノ関

東京駅←（東北新幹線）→一ノ関駅 約 2 時間 20 分（1 時間に 1 本）

仙台駅←（東北新幹線）→一ノ関駅 約 30 分（1 時間に 1 本）

仙台空港←→仙台駅 約 20 分

仙台空港は 1 日約 30 便。大阪、名古屋、札幌、福岡行きは 17 時 30 分以降もあり。

## 7. 参加費用（予定）

参加費 8,000 円（研究発表会，見学会）

\* 研究発表会（5/31）のみの場合は無料

その他の費用

- \* 懇親会 4,000 円 (発表会受付にて徴収)
- \* 見学会の昼食 1,000 円 (和定食予約済み, 発表会受付にて徴収)
- \* 宿泊費 (東横イン) 5,980 円/泊 (事務局にて予約, フロントで各自精算)

8. 申し込み・問い合わせ (事務局)

(1) 参加申込, 論文投稿先

国土技術政策総合研究所 河川環境研究室 鶴田舞

〒305-0804 茨城県つくば市旭1番地

Tel: 029-864-8173

e-mail: [tsuruta-m92ta@nilim.go.jp](mailto:tsuruta-m92ta@nilim.go.jp)

(2) 企画・見学内容に関する問い合わせ

首都大学東京 都市基盤環境コース 横山勝英

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

Tel: 042-677-2786

e-mail: [k-yoko@tmu.ac.jp](mailto:k-yoko@tmu.ac.jp)

9. その他

見学場所は交通不便であり, 最寄りの主要駅 (東北新幹線, 東北本線) まで 2 時間はかかります。津波等の災害発生時には道路渋滞により, さらに移動時間が長くなり, 予定時刻 (6/1 16:30) までに仙台空港にたどり着くのが困難な場合があります。特に飛行機をご利用の方は, この点について予めご了承下さいませよう, よろしく願いいたします (もともと, 津波の危険性があれば仙台空港は閉鎖されると思いますが)。

